

障教部だより



2017年4月27日(木)

発行 千歳市立北進中学校 板垣裕幸

「新たな1年に向けて」

今年度「障教部だより」を担当することになりました千歳市立北進中学校の板垣裕幸です。

障教部だよりでは、各部門の研究の取組や、今日的課題、各学校・地域の実践の様子をお知らせしたいと思います。

今年度は、2年次研究の2年次目で、研究のまとめの年となります。一方で、石教研障教部は会員数350名程度の大所帯です。これだけの皆さんが、共通の認識を持って研修、実践を重ねていくことができるように情報発信に努めてまいります。

さて、新学期がスタートしてほぼ1か月が過ぎようとしています。子どもたちは、新たな1年に大きな期待を持ちながら日々を過ごしていることでしょう。そんな子どもたちの「わくわく・どきどき」を共に感じながら頑張っていきましょう。

新入会員歓迎研修会 実施4月27日

障がい児教育部会は管外からの異動や未経験の方が多く、石教研の研修システムや障がい児教育そのものに戸惑いを感じている方が多いと思います。日頃抱えている問題・疑問の解決に少しでもお役に立てればという思いで企画しております。

今年度も、5グループに分かれて討議を行います。多数のご参加、ありがとうございます。

共通研究

決定していないところもあるので詳しくは後日お知らせします。みなさんのご参加をお待ちしています。

● 実技研

「発達心理検査(WISC-IV)の実施の仕方と活用について(仮)」

7月31日(月)もしくは8月3日(木)

講師:未定

● 理論研

「インクルーシブ教育の実践に向けて～どの子ども生き生き過ごせる教室づくり～(仮)」

夏季休業中

講師:未定

■ お知らせ

(1) 教育課程について

今年度、知的部門が作成しています。2年次計画の2年次目です。教育課程委員の皆さん、お忙しい中大変ですが、よろしく願いいたします。



(2) 二次研究協議会について

10月13日(金) 恵庭地区 公開授業